

2020 9/22

No.2123

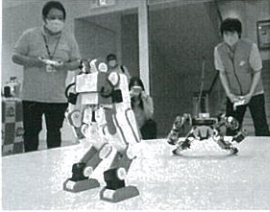
毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



ロボット競技「ロボコン」専用の常設コースがアミューあつぎ（厚木市中町2丁目）にお目見えした。地元からロボット愛好者を育てる狙い。



視点点描	3
天国からの高笑い	
経済	4
「はじめの一步」 コロナ禍の世界・日本経済に行方	
企業最前線	10
コロナ禍、にぎわう代行サービス `新生活様式、に対応	
アジアの風	12
戦狼外交と対日姿勢	
NNAアジア経済レポート	13
神奈川景気データファイル	14
神奈川景気データファイル	15

事務局だより

◇2020年9月定例講演会

2020年9月30日(水)

午後1時30分～3時

ホテルニューグランド タ
ワー館3階「ベリー来航の間」

講師は(株)ヨロズ代表取締役
会長の志藤昭彦氏

演題は「コロナ禍とヨロズの
グローバル経営」

◇2020年10月定例講演会

ユーチューブによるライブ配
信で開催

配信日時 2020年10月12日
(月)午後1～2時

講師は日米協会会長で元駐米
大使の藤崎一郎氏。

演題は「世界の見方と米大統領
領選」

【お知らせ】 神奈川県政経懇話会ではホームページ (www.kanagawa-seikon.jp) に会員コーナーを設けました。新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな情報を掲載します。問い合わせは事務局 ☎045 (226) 2121。

視点 点描



天国からの高笑い

三菱重工の横浜製作所長をしていた父が33年前の夜、「大変だ！菅義偉さんが西区から（横浜市議選に）出る」と真っ青になって帰ってきた。菅さん自身の政治家としての初陣の選挙である。

当時、同選挙区には製作所有志が支援していた候補者がいた。父によれば三菱グループは小此木彦三郎さん（元建設相）の秘書であ

る菅さんに「とてもお世話になっていた」。しかし、仲間を見捨てるわけにはいかなかったという。激戦を勝ち抜き当選した菅さんは父たちが応援しなかったことは承知で、市議になってからも邪険にしなかった。「安易に乗り換えない姿勢を評価してくれたようだ」とは父なりの勝手な分析だ。市議になってからの菅さんは地

域の人たちの相談ごとにさらに熱心に応じた。頼み事が実れば「それは小此木や後輩秘書の力」とさうらり。だめなら「私の力不足」と頭を下げたという。

「手柄は人に、責任は自分に」という政治姿勢に感心した父が「総理の器だ」と話すと、上司や同僚は「それはオーバー」と笑った。たしかに地盤も看板も鞆もない1市議への評として過言だ。

その後、菅さんは国会議員となり政務官、副大臣、大臣と着実に階段を駆け上がる。父は飛躍のたび上機嫌で「周囲に笑われた身からすれば、当事者の出世に勝る見返りはない」とひとくさりだ。

2009年に死去する前も「次（その年の秋）の総選挙が大変」と心配顔だった（実際、548票差で辛勝）。「実の子も同じように気に掛けてほしい」と愚痴ったことを思い出す。

今回、総裁選出馬表明会見で質問の機会を得た。この30年あまりの菅さんの姿が頭の中でだぶり、「地縁も血縁もお金もなかった」と問うところを「地縁も血縁もなく、貧乏でした」との言葉が自然に出た。「貧乏」に菅さんは苦笑いだったが、「横浜で市議を務めたことは自信であり誇り」と振り返った。

地方出身で貧乏な若者の一生懸命な姿にひかれ、多くの横浜人が応援した。若者はさらに努力を重ね、見返りを求めなかった人々や開港の地に「横浜で初の総理」というかけがえのない財産をもたらした。ドラマである。

菅さんを「総理の器」と強弁し笑われた父を、今は誰も笑わない。「なあつ、言った通りだろー！」。高笑いが天国から聞こえる。

（神奈川県新聞社長室特命担当

有吉 敏